

和紙をガラス(アクリル板)に貼る施工方法

2007年5月22日改訂

施工方法：

A) ガラスで挟み込む方法

ガラスに挟み込む場合、まず、ガラスの片面に和紙を固定します。

- 和紙の固定方法 -

- ・ 上部に枠などがある場合、表から見えない所に両面テープで和紙をズレない程度に止めて下さい。
- ・ 上部に枠などがない場合、和紙を紙テープなどで軽くガラスに仮止めし、和紙(裏)の上端 5mm 程度の所に接着剤（乾くと透明になるもの）をつけてガラス面に接着し、完全に乾かします。

最後に、もう一枚のガラスで挟みます。

光の透過が良く、和紙の表面の保護にもなります。最も多く使われている方法です。

※スパイダーペーパーの場合は、こちらをお勧め致します。

B) ガラスの片面に貼る方法

ガラスの片面に貼り付ける場合は、先ずガラスに化学糊“プラゾール SS”を薄く塗り、完全に乾燥させます。

次に、澱粉糊“ルーアマイルド”70%に対して、30%の“プラゾール SS”を混ぜたものを和紙の裏に塗り、先に“プラゾール SS”を塗ったガラスに貼ります。

わずかに光の透過性が落ちます。

光の透過性が気になる場合は、多少接着力が弱くなりますが、“プラゾール SS”をガラス面に塗らずに貼ることもできます。

施工時／施工後の注意点：

ガラスに挟み込む場合、カビの発生を防ぐために、和紙を挟み込んだ後、ガラスとガラスの隙間はシリコンなどで密封して外気（湿気）が入らないようにしてください。

高温多湿な環境では、カビが発生しやすいので、十分にお気を付けください。

ガラスの表面に汚れが付かないように、手袋等をして作業してください。

※和紙の種類やご利用場所の環境などによって施工方法が異なりますので、

必ずしも上記内容の施工方法だけではありません。

※アクリル板を使用する場合も、上記内容の方法で施工出来ます。

※“ルーアマイルド”の代わりに“完熟のり”を使用することも可能です。

尚、“プラゾール SS”、“ルーアマイルド”、“完熟のり”はヤヨイ化学工業(株)の商品です。

上記内容で、何かご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。